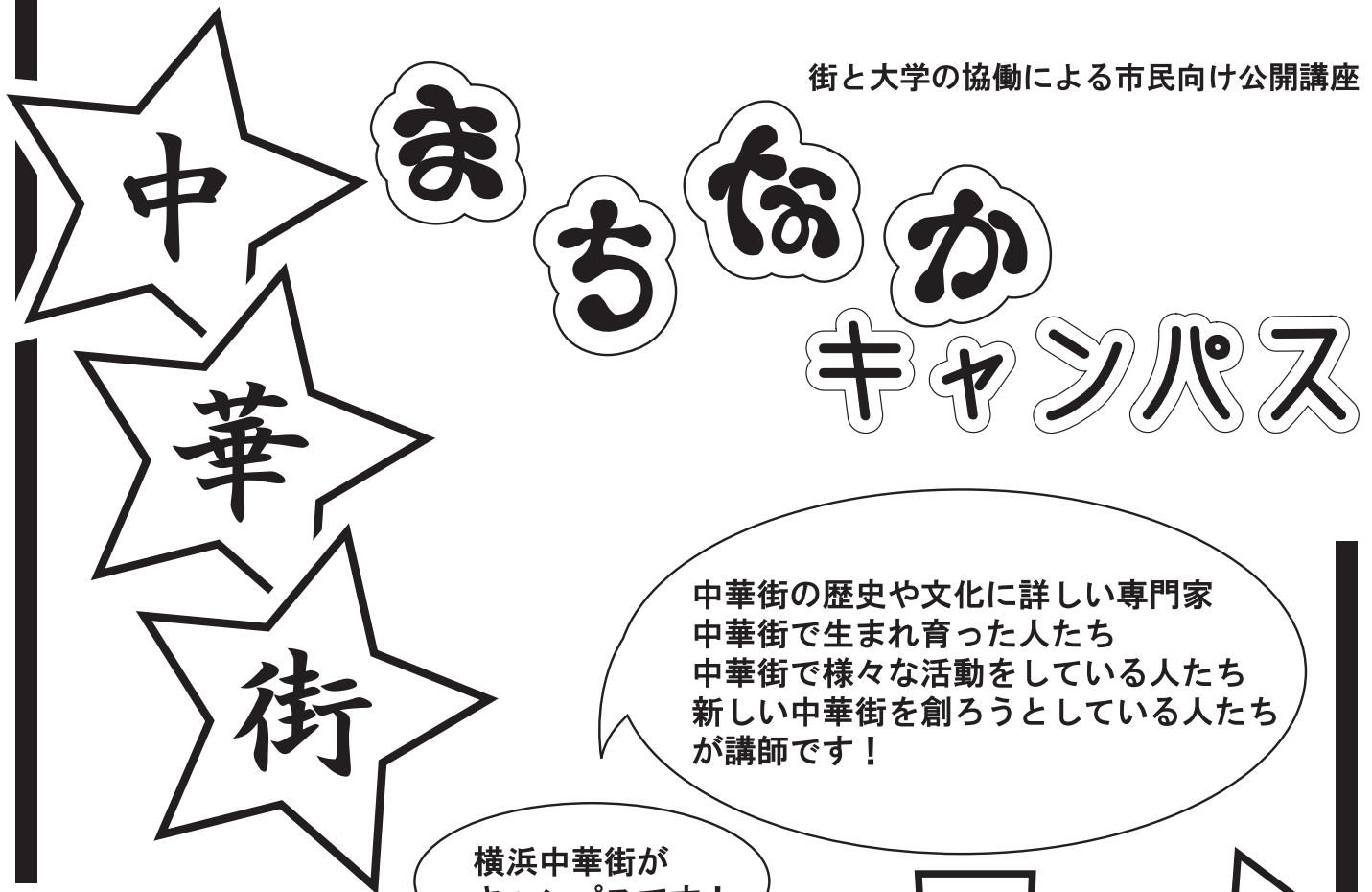


2019年度 募集要項

街と大学の協働による市民向け公開講座



中華街の歴史や文化に詳しい専門家
中華街で生まれ育った人たち
中華街で様々な活動をしている人たち
新しい中華街を創ろうとしている人たちが講師です！

横浜中華街が
キャンパスです！

■全体テーマ■

横浜中華街の世界

主催／横浜商科大学
後援／横浜中華街「街づくり」団体連合協議会

会場／横浜華僑婦女会館3階
横濱華僑總會禮堂〔第1回〕
横濱關帝廟〔第9回〕

開講期間／2019年4月15日～7月29日
毎週月曜日18:00～19:30（全13回）
※ご希望の講座だけを選んで受講することもできます。
開講日の3日前までにお申込みください。



社会人受講者も大歓迎！
学生たちと社会人の方々が出会い
交流を深める場にしたいと
考えています。

YOKOHAMA
COLLEGE OF
COMMERCE

地域商業を担う人たちとともに、国際商都・横浜の未来へ。

<http://www.shodai.ac.jp>

受講対象および定員

■下記の方々の受講をお待ちしております。

◇社会人の方々 ◇大学生・大学院生・専門学校生 ◇高校生

- ご希望の講座だけを選んで受講することもできますが、全13回を一括でお申込みの場合は受講料が割引になります。
- 各回の定員は20名で、先着順に受け付けます。1回ごとにお申込みの場合は、受講を希望する講座の開講日の3日前までにお申込みください。なお、定員に余裕のある場合に限り、当日受付もいたします。

受 講 料

■1講座1,000円です。なお、全講座（4月15日～7月29日。全13回）を一括でお申込みの場合は、10,000円となります。

■受講料のお支払い方法は下記のとおりです。

◎全講座を一括でお申込みの場合◎

◇第1回（4月15日）から第3回（5月13日）までの講義の際に受付にてお支払いください。

◇全講座一括でのお申込みの受付は、第3回講義時（5月13日）までとさせていただきます。

◎1回ごとにお申込みの場合◎

◇当日、受付にて1,000円をお支払いください。

お申込み方法および申込みにあたっての注意

- 申込み票に必要事項をご記入のうえ、右ページの申込み先までファックスもしくは郵便でお送りいただくか、申込み票の内容をEメールでご送信ください。
- 受講を希望する講座の開講日の3日前までに申込み票をお送りください。
- 災害や交通機関のトラブル、講師の急病等の場合には休講になる場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、その際には可能な限りご連絡申し上げます。
- ご記入・ご送信いただきました個人情報につきましては十分に注意を払って管理し、講座運営のためにのみ使用いたします。

お申込み票（FAX 045-571-4125 E-mail sassa@shodai.ac.jp）

2019 中華街まちなかキャンパス（横浜商科大学 教務課宛）

■ファックスもしくは郵便の場合は、この面を切り取ってお送りください。

氏 名	(ふりがな)	性 別	男 性 女 性
住 所	〒		
電 話		F A X	
Eメール			
ご 職 業	<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください。 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教 員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 学 生 <input type="checkbox"/> その他		
年 齢	<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください。 <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		
ご希望の講座	<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください。 <input type="checkbox"/> 全講座（第1回～第13回）一括申込み <input type="checkbox"/> 番外編「中華料理体験&交流会」（7月29日）各回申込み <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <input type="checkbox"/>第1回（4月15日） <input type="checkbox"/>第4回（5月20日） <input type="checkbox"/>第7回（6月10日） <input type="checkbox"/>第10回（7月1日） <input type="checkbox"/>第13回（7月29日） </div> <div style="width: 30%;"> <input type="checkbox"/>第2回（4月22日） <input type="checkbox"/>第5回（5月27日） <input type="checkbox"/>第8回（6月17日） <input type="checkbox"/>第11回（7月8日） </div> <div style="width: 30%;"> <input type="checkbox"/>第3回（5月13日） <input type="checkbox"/>第6回（6月3日） <input type="checkbox"/>第9回（6月24日） <input type="checkbox"/>第12回（7月22日） </div> </div>		

お申込み先および問い合わせ先

■横浜商科大学 教務課

◇住所 〒230-8577 横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1

◇電話 045-583-9062

※電話での受付は月～金曜日の9:00～16:30(祝日を除く)とさせていただきます。

◇FAX 045-571-4125

◇Eメール sassa@shodai.ac.jp [商学部長・佐々]

本講座の趣旨

横浜の異国情緒の象徴であるとともに、市内で最も高い集客力を誇る観光地である横浜中華街。また、開港とともに発展してきたこの街は、日本最大のチャイナタウン(中国人街)としても知られています。そうした中華街の歴史や、街が育んできた文化を、そこで生まれ育った人びとから直接学ぶことを通じて、国際都市・横浜のルーツやアイデンティティを探求していきます。

講座のポイント

- すべての講座が、実際に横浜中華街のまちなかで行われます。街の実際を目で見ながら、肌で感じながら学習することができます。
- 講師は、横浜中華街の歴史研究、あるいは地域再生や商業活性化に携わっている人びと、チャイナタウンや華僑・華人社会について調査・研究を行っている人びとなどが担当します。なお、多くの講師が実際に横浜中華街で生まれ育った人びとです。そうした人びとと直接ふれあい、皆さまに様々な新しい発見をしていただくための講座です。
- 獅子舞や中国太鼓、気功の体験、関帝廟の見学、ライブやトークショーなども行い、座学だけではわからない街の実際や深い魅力を受講される皆さまに感じとっていただけるようにします。

プログラム

■第1回 4月15日(月) 18:00~19:30	中国獅子舞と中国太鼓 【講師】謝 賢榮〔横浜中華學院 伝統文化指導担当〕	【会場】 横浜華僑總會禮堂
◎講師紹介◎	1967年横浜生まれ。華僑2世。現在、中国の伝統芸能である龍舞・獅子舞の指導を横浜中華學院の幼稚園から高校まで行い、横浜中華保育園や横浜市立元街小学校などでも龍舞・獅子舞を指導している。中国獅子舞の世界大会にも出場した経験を持ち、2009年からは、「中華街まちなかキャンパス」講師も務める。また、横浜関帝廟においても、伝統行事や神事などの執行役の幹事職も務める。横浜中華街の伝統文化を次世代に伝承する活動を行っている。横浜華僑總會理事、横浜関帝廟幹事、横浜中華街コンシェルジュ(一期生)初代表幹事。	
■第2回 4月22日(月) 18:00~19:30	横浜中華街の現状とこれから 【講師】高橋 伸昌〔横浜中華街発展会協同組合 理事長〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1982年慶応義塾大学経済学部卒業後、野村證券に入社。岐阜支店、銀座支店、名古屋駅前支店勤務等を経て、株式会社江戸清に入社。事業部長、取締役、専務取締役を経て2000年に代表取締役社長就任。2018年5月に横浜中華街発展会協同組合理事長に就任し現在に至る。横浜中法人会会長、神奈川芸術文化財団評議員、横浜中華街大通り商店街振興組合副理事長、山下町町内会副会長、加賀町交通安全協会副会長など多くの公職を兼任。	
■第3回 5月13日(月) 18:00~19:30	世界のチャイナタウンと拡大する華人ネットワーク 【講師】陳 天璽〔早稲田大学国際教養学部 教授〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1971年横浜中華街生まれ。筑波大学大学院国際政治経済学博士。香港中文大学、ハーバード大学客員研究員、日本学術振興会特別研究員、国立民族学博物館准教授を経て現職。華僑華人、無国籍者に関する研究に従事。著書に『華人ディアスポラ』(明石書店)、『無国籍』(新潮社)など。	
■第4回 5月20日(月) 18:00~19:30	横浜開港と中華街 【講師】伊藤 泉美〔横浜ユーラシア文化館 副館長〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1962年横浜市生まれ。横浜市立大学卒、お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了。博士(人文科学)。横浜華僑華人の歴史が専門。横浜開港資料館主任研究員を経て、2018年4月より現職。主な著作に『横浜中華街 開港から震災まで』(横浜開港資料館、1994年11月)、『開国日本と横浜中華街』(共著、大修館書店)など。	

■第5回 5月27日(月) 18:00~19:30	昔の中華街に住んでいた人びと 【講師】 斎藤 多喜夫〔横浜外国人居留地研究会 会長〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1947年横浜市生まれ。東京都立大学大学院修士課程修了。横浜開港資料館・横浜都市発展記念館元調査研究員。横浜国立大学・フェリス学院大学・東京大学・国学院大学元講師。専門は横浜の外国人居留地及び西洋文化移入過程の研究。主な著書に『幕末明治 横浜写真館物語』(吉川弘文館)、『横浜外国人墓地に眠る人々』(有隣堂)、『幕末・明治の横浜 西洋文化事始め』(明石書店)、『横浜もののはじめ物語』(有隣新書)がある。	
■第6回 6月3日(月) 18:00~19:30	写真で見る昭和の中華街 【講師】 雪本 博美〔写真家〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1932年函館生まれ。1941年から横浜中華街の市場通りで育ち、「雪本川魚問屋」、その後、中華料理店「鯉鰻菜館」のオーナーとして、長年にわたり商売を営んできた。1947年頃からカメラに親しみ、以来、中華街の折々のできごとを精力的に撮影してきた。1957年関帝廟と双十節の獅子舞の写真が横浜美術展(通称ハマ展)佳作に入選。街角に息づく人々の表情を生き活きと活写し、昭和の懐かしい風景を多数残している。	
■第7回 6月10日(月) 18:00~19:30	横浜華僑社会の儀礼一葬送 【講師】 符 順和〔塾「寺子屋」主宰/元・横浜山手中華学校教諭〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1944年生まれ。横浜山手中華学校退職後、塾「寺子屋」を主宰。『華僑・華人史研究の現在』(汲古書院、1999年)に「横浜中華義社の調査について」を発表。『華僑・華人事典』(弘文堂、2002年)に部分執筆。また『横浜華僑婦女会五十年史』『横浜山手中華学校百年校誌』『関帝廟と横浜華僑』の編集に携わる。	
■第8回 6月17日(月) 18:00~19:30	トーク&ライブ 横浜中華街ロック物語 ～音楽都市としての側面から見た Yokohama Chinatown History～ 【登壇者】 李 世福〔チャイニーズ・ロッカー〕 【登壇者】 前田 健人〔中華街の某料理店勤務〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎李先生紹介◎ ◎前田先生紹介◎	1951年横浜山下町生まれの華僑2世。中学生の頃よりベンチャーズやビートルズに感化されエレキ・ギターを手にして1966年よりプロ活動開始。高校卒業後、1970年にアメリカに渡りジミ・ヘンドリックスやアルバート・キングのライブを見る。帰国後も様々な会場やイベントなどで活躍する。1980年にエディ・藩氏の紹介により名優・松田優作氏と知り合い「灰色の街」を共作。今でも歌い継がれる李世福の代表曲。独自のチャイニーズ・ロックは聴衆に幻想の世界の旅へと誘い出す。横浜を代表するロック・ミュージシャンの一人。 1984年横浜鶴ヶ峰生まれの希望が丘育ち。中華街某料理店の従業員。中華街コンシェルジュ。1997年中学一年生の時の英語の授業がきっかけでビートルズにハマリギターを手にする。2007年に知人から勧められたゴールデンカップスのドキュメンタリー映画「ワンモアタイム」を見て感激してロック都市横浜を意識する。それがきっかけで李世福氏と知り合い、横浜ロック研究者でもある。	
■第9回 6月24日(月) 18:00~19:30	横濱関帝廟参詣 【講師】 謝 賢榮〔横濱中華學院 伝統文化指導担当〕	【会場】 横濱関帝廟
◎講師紹介◎	1967年横浜生まれ。華僑2世。現在、中国の伝統芸能である龍舞・獅子舞の指導を横濱中華學院の幼稚園から高校まで行い、横浜中華保育園や横浜市立元街小学校などでも龍舞・獅子舞を指導している。中国獅子舞の世界大会にも出場した経験を持ち、2009年からは、「中華街まちなかキャンパス」講師も務める。また、横濱関帝廟においても、伝統行事や神事などの執行役の幹事職も務める。横浜中華街の伝統文化を次世代に伝承する活動を行っている。横濱華僑総会理事、横濱関帝廟幹事、横浜中華街コンシェルジュ(一期生)初代表幹事。	
■第10回 7月1日(月) 18:00~19:30	座談会 私たちはなぜ横浜中華街で起業したのか？ ～新華僑経営者が語るこの街の魅力と課題～ 【登壇者】 余 凱〔アートグループ 代表〕 【登壇者】 陳 暁峰〔有限会社永光商事 代表〕 【登壇者】 高谷 輝和〔株式会社慶福商事 代表取締役〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎余先生紹介◎ ◎陳先生紹介◎ ◎高谷先生紹介◎	1988年来日。千代田絨毯を経て、1995年株式会社チャイナカーペットを設立、代表取締役就任。2012年株式会社アートに社名変更。現在は不動産、貿易の他、中華料理店を経営するアートグループ(株式会社アートほか4社)代表を務める。横浜中華街発展会協同組合副理事長、横浜華僑総会副会長、横浜福建同郷会副会長。 1987年自費留学生として来日。1997年に横浜中華街で中国人向けのビデオレンタルショップ、物産店、インターネットカフェを始める。現在は中華街で「天香楼」、壺料理「金香楼」、蒙古菜膳料理「小尾羊」、カラオケ「天」などを経営する。横浜中華街発展会協同組合理事、横浜華僑総会理事、監事を務めた。 1981年来日。釜利谷高校を卒業後、テクニカルインターナショナル株式会社を経て、父が創業した店を手伝う。2009年に独立し慶福楼市場通り店をオープン。現在は株式会社慶福商事代表取締役の他、横浜中華街発展会協同組合理事、福建同郷会理事、市場通り会会長を務める。	

■第11回 7月8日(月) 18:00~19:30	中国の伝統療法 ～自然治癒力を引き出す気功体験～ 【講師】任 鎮東〔気功伝道師〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	1946年横浜中華街生まれ。著名な中国気功師郭良大師に師事し「慧丹功」を学ぶ。後に自宅で修練中一瞬にして潜在意識に入る極意、いわゆる「瞬間等于一生」（一瞬の修練が生涯にわたる修行に等しい境地）を体得。この日を境に他人を心身ともに癒すことができるようになる。現在、和水（なごみ）気功施術院院長、国際慧丹功学会横浜支部代表、大阪心斎橋「88アカデミー」東京代表・専属教授。	
■第12回 7月22日(月) 18:00~19:30	トーク&ライブ 腰鼓と地歌三味線 ～日中伝統芸能の華麗な共演～ 【登壇者】馬 晶〔横浜山手中華学校教諭〕 【登壇者】上田 恵子〔地歌演奏家〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎馬先生紹介◎ ◎上田先生紹介◎	1960年横浜生まれ。華僑2世。明治学院大学社会学部卒業後、アパレル業界を経て、横浜山手中華学校教諭となる。長年小学校低学年を担当。現在は放課後のアフタースクールで子どもたちに中国と日本の文化を意識した新しい試みを行っている。かつて祝いの度に踊られていた「腰鼓の舞」を復活させるべく、横浜山手中華学校同窓生を中心に「華韻玲瓏腰鼓隊」を結成。活動を再開させた。横浜市歌ブルースバージョンを歌うミュージシャン中村裕介は夫。 福岡県出身。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。NHK邦楽オーディション合格。福岡でのリサイタルや地方演奏、古典演奏会、地歌ソロライブ、大学研究室とのコラボ演奏、洋楽器とのジョイントコンサートなど幅広く活動。地歌をテーマにしたオリジナルアルバム「tsukinohikari(月の光)」、自作曲「新大黒舞唄」を含むアルバム「和の音～いにしえより～」を発売。2011年東北大震災より、東北演奏やオリジナルアルバム「tsukinohikari(月の光)」を全額支援金として今も続けている。	
■第13回 7月29日(月) 18:00~19:20	どうなる中華街 【講師】曾 徳深〔横浜華僑総会 顧問/菜香グループ代表〕	【会場】 横浜華僑婦女会館 3階
◎講師紹介◎	長年華僑の公益事業に携わり、また横浜中華街大通り商店街振興組合理事長・横浜中華街「街づくり」団体連合協議会副会長として中華街の街づくりに関わる。経営する新光貿易は、業務用ウーロン茶を初めて日本に輸入した「先駆け」。広東料理店「菜香新館」、担々麺「匠」や中国茶専門店「悟空茶荘」、中華食材店「耀盛号」などを経営する。2012年より学校法人横浜山手中華学園理事長を務める。	

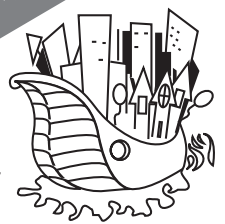
特別プログラム

■番外編 7月29日(月) 19:30~21:30	中華料理体験&交流会 ※通常メニューにない特別な料理も体験できる交流会です。	【会場】 横浜中華街 菜香新館
◎ご案内◎ ◎会場◎	▼「中華料理体験&交流会」にご参加の際は、 4,000円(料理代のみ) が必要となります。 ▼お飲み物は自由にご注文いただけますが、料理代とは別となり、個人でご精算いただきます。 ▼7月29日の曾先生のご講義終了後に、会場の菜香新館へご案内いたします。 ▼参加のお申し込みは、 7月22日(月)まで にお願いいたします。準備の都合により当日の参加受付はいたしませんので、あらかじめご了承ください。 ▼参加のお申し込みは、各回の講義の際に受付の「佐々」へお伝えください。また、以下にご連絡いただけますも結構でございます。 〔Eメール〕sassa@shodai.ac.jp (佐々) 〔電話〕045-583-9062 (横浜商科大学 教務課) 〔住所〕横浜市中区山下町192 〔TEL〕045-664-3155 〔URL〕http://www.saikoh-shinkan.com/	



- 横浜華僑婦女会館
TEL 045-664-1556
横浜市中区山下町134番地
- 横浜華僑總會禮堂
TEL 045-681-2114
横浜市中区山下町140番地（関帝廟の奥）
- 横浜關帝廟
TEL 045-226-2636
横浜市中区山下町140番地
<http://www.yokohama-kanteibyō.com/>

会場のご案内



■元町商店街

〔中華街口(北口)〕
JR根岸線
石川町駅